

# 目次

- カメラ探訪  
田原坂～慰霊碑～……………2
- 特集  
私達と観光……………4
- くまもとの文化財  
肥後琵琶……………9
- 明日の熊本 ～私の1,000字提言～  
観光雑感……………10
- ボランティア活動  
大江高校「楽寿会招待会」……………11
- わが町わが村  
上益城郡矢部町……………12
- ママさん特派員の県政ルポ  
豊かな老いを願って……………14
- グラビア  
1,500人参加の総合防災訓練……………18
- カラー熊本……………20
- グラビア  
日中友好青年の船……………22
- ママさん特派員報告～施設紹介～  
熊本県鳥獣保護センター……………24
- 随想  
文学開眼……………26
- 告知板……………27
- 緑陰清談……………28
- この人と30分  
内田健三氏……………32
- 県政トピックス……………36
- わたしの郷土  
菊水町……………38
- 目で見る県政  
読書、スポーツの施設状況……………39



### 表紙説明

**随兵祭り** 藤崎八幡宮の放生会（ほうじょうえ）は「随兵祭り」の名で市民に親しまれている。随兵祭りは加藤清正が朝鮮出兵で苦戦の折、八幡の加護によって無事凱旋できた御礼に、慶長3年（1598年）随兵を従え、藤崎宮に参拝したのがその始まりといわれている。

さしも長かった熊本の夏もこの頃になると朝夕が冷えるようになり、市民はこれを「随兵寒合」（ずいびょうがんや）といって、秋の訪れを肌に感ずる。

「夜はすでに明けはなれて  
山霧まったく霽れ雨足もまた疎らになった。  
官軍は屍を踏んで田原坂に進んだ。  
薩の哨兵が、本塁にこれを報ずると、  
防守の望みすでになしと覚ったか、  
塁を棄てて退却した」

——日本合戦譚 菊池 寛

約五千人もの死傷者がでたと  
いわれる田原坂の激戦はあまり  
にも有名である。  
坂を登りつめた所に近代  
的な「西南の役戦没者慰霊碑」  
が建てられ、静かなたたずまい  
の公園となっており、隣接の資  
料館には当時の激戦を物語る貴  
重な資料が展示されている。

